

3

家電・スイッチ



プラス 大事な視点

まわりの環境は どうですか？

部屋の中の物を整理して、情報を減らすのもひとつの工夫です。整理したうえで、目立つ場所に置き場を決めると見つけやすいです。

使い慣れた家電を 使い続けるために

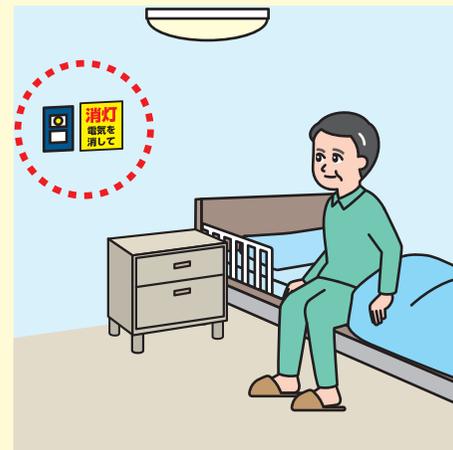
本人にどの操作が苦手かを聞いて、観察してみましょう。早めにシンプルな家電に切り替え、慣れておくのも一案です。その際は、本人と一緒に選ぶことが大切です。



困ること

電気を消し 忘れる ことがある

● 注意



こんな工夫ができます！

目立たせる

スイッチが視界に入りづらければ
貼り紙もあわせて

自動化する

人感センサーへの変更や、常時点灯も検討

操作を間違える ことがある

チャンネルと音量のボタンの
押し間違い、テレビとエアコン
のリモコンの取り違い

● 注意



目立たせる

・よく使うボタンにシールを貼る
・リモコンカバーに印をつける

情報量を減らす

・ボタンの少ないリモコンへの変更
・よく使うリモコンだけ見えるところに置く

操作に時間が かかる・手順を 戸惑う

● 段取り

電子レンジの使い方

- ① 温めたいものを入れる
- ② 扉を閉める
- ③ 赤いボタンを押す
- ④ 青いボタンを押す



分かりやすく短い
文章で手順を示す

手順を示す

● 関係する主な機能や要因